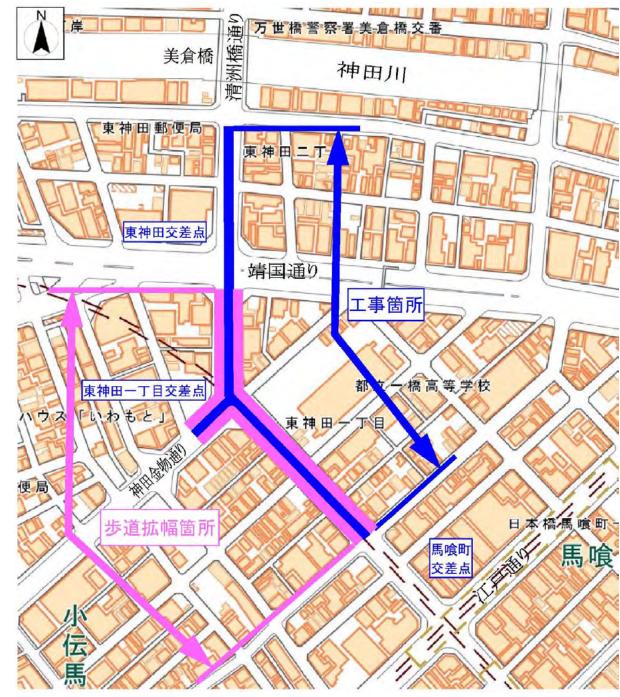
第3回 清洲橋通り南

道路整備沿道協議会

清洲橋通り(靖国通り以南)の道路整備について

(1) 道路整備検討箇所

- ①路線名:特別区道千第 789 号
- ②整備箇所:千代田区東神田二丁目4番先~中央区日本橋馬喰町一丁目8番先



※国土地理院地図より抜粋・編集

(2) 現況写真



東神田交差点より南側



東神田一丁目交差点より南側

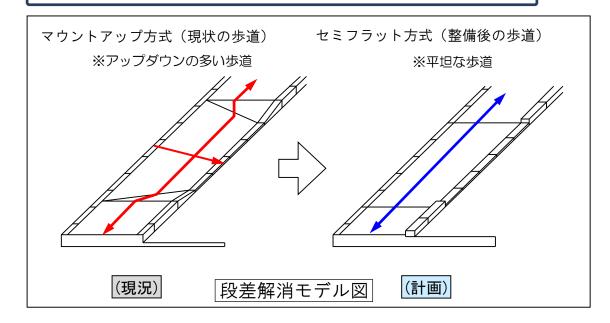
(3)主な整備概要

- ①歩道の拡幅・バリアフリー化(勾配・段差の解消)
- ③老朽化した車道舗装の打ち換え(車両交通の安全)
- ⑤街路灯の LED 化 (環境配慮・省エネ)
- ⑦自転車通行空間整備(歩行者と自転車の分離)

- ②歩道の保水性ブロック舗装(路面温度上昇の抑制)
- ④車道の遮熱性舗装(夏の路面温度を抑える)
- ⑥防護柵の設置(歩行者の安全)
- ⑧街路樹の整備(現在のイチョウから新たな樹種への植替え)

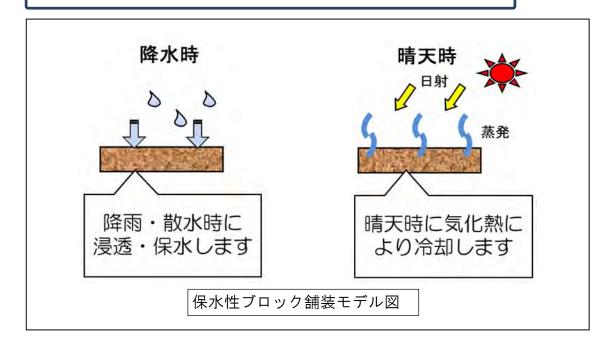
①歩道の拡幅・バリアフリー化(勾配・段差の解消)

急勾配や段差を解消し、歩道拡幅とバリアフリー化をします。



②歩道の保水性ブロック舗装(路面温度上昇の抑制)

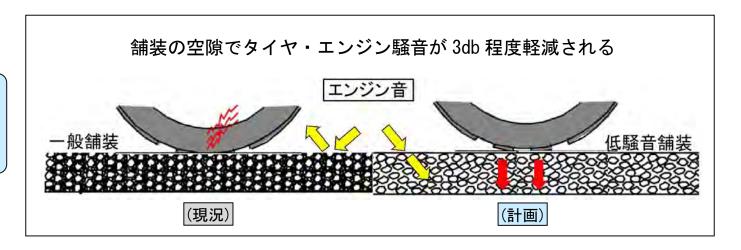
路面温度の上昇を抑えヒートアイランド現象を抑制します。



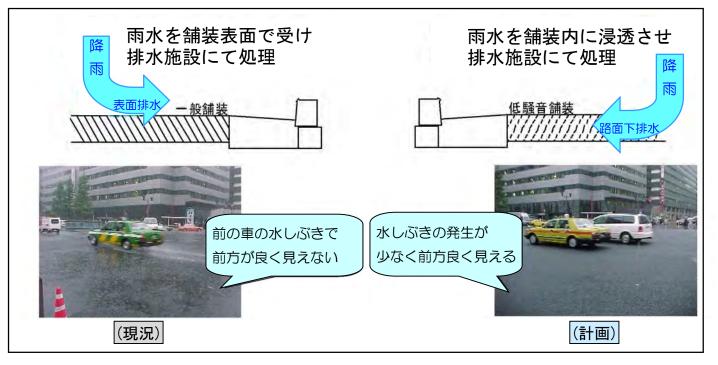
③老朽化した車道舗装の打ち換え(車両交通の安全)

低騒音舗装(排水性舗装)を行い、騒音抑制と雨水の排水能力の向上をします。

低騒音機能

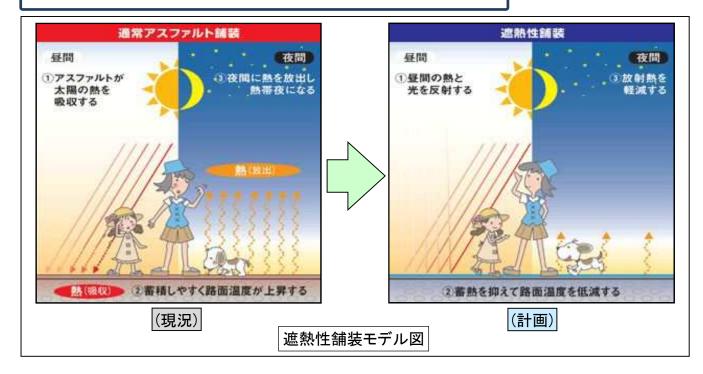


排水機能



④車道の遮熱性舗装(路面温度上昇の抑制)

路面温度の上昇を抑えヒートアイランド現象を抑制します。



⑤街路灯の LED 化(環境配慮・省エネ)

環境へ配慮したエネルギー効率の良いLED照明へ更新します。



⑥ガードパイプの設置(歩行者の安全)

ガードパイプを設置し、歩行者の安全を確保します。



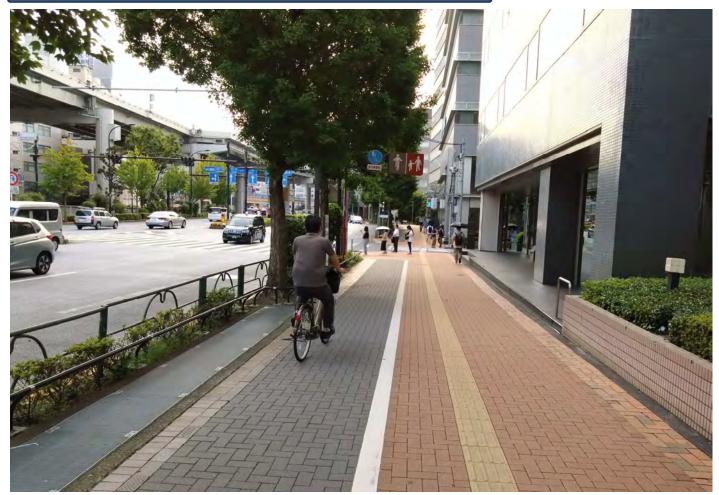
横断防止柵(参考) ※人の横断を抑止する柵



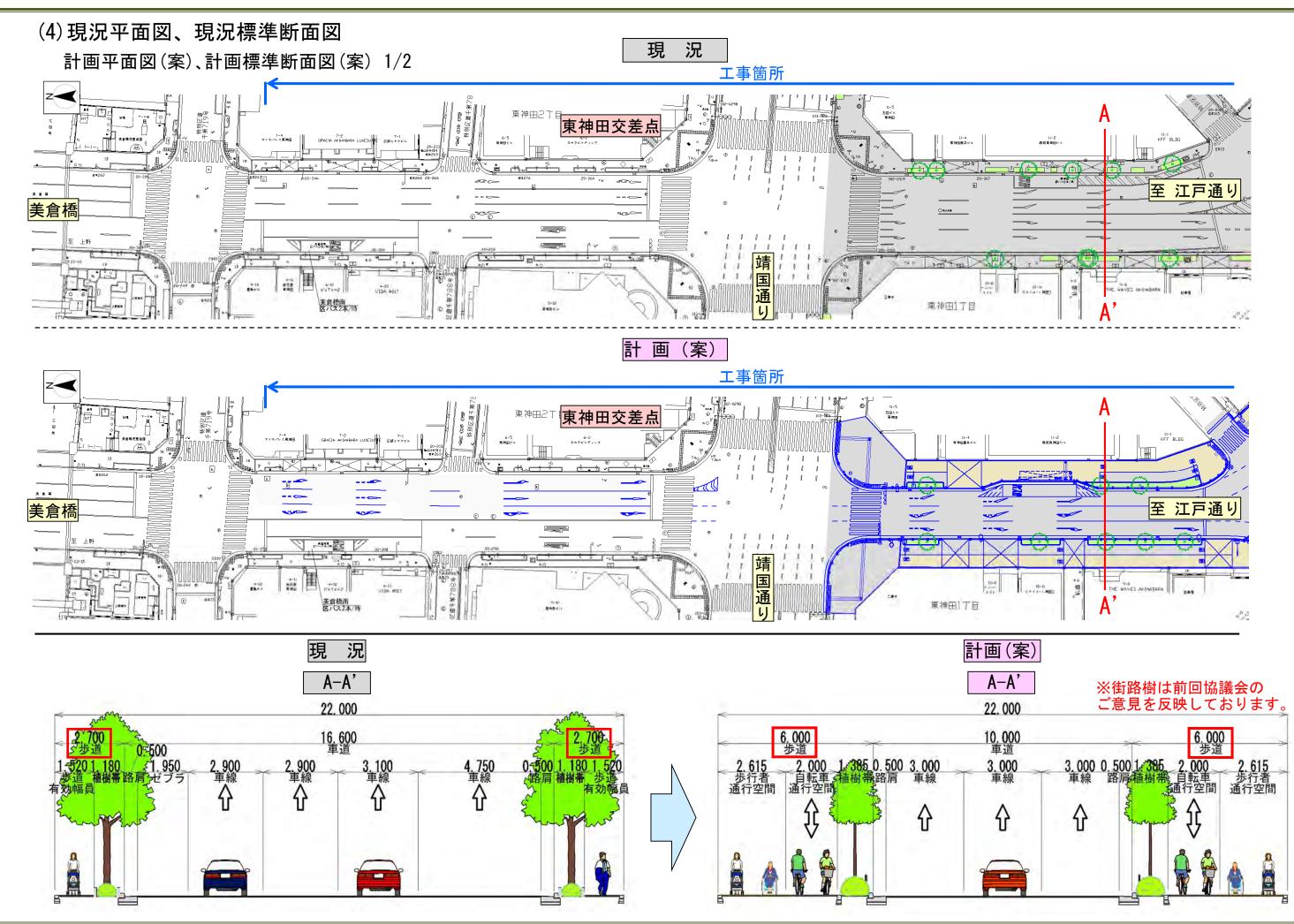
車両用防護柵(参考)
※車の突入を防止する柵

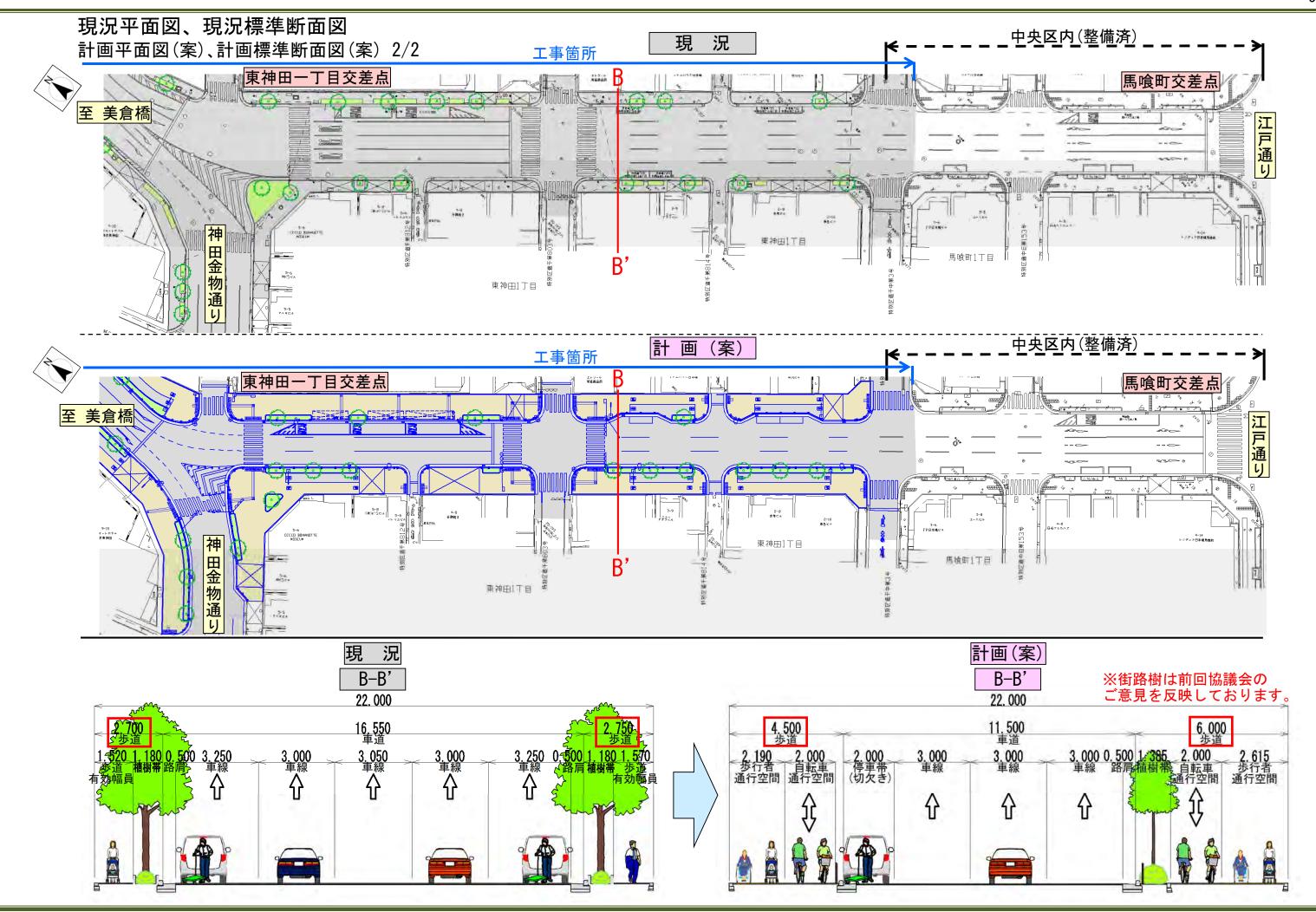
7)自転車通行空間整備

歩行者と自転車の通行箇所を明確にし安全を確保します。



自転車通行空間整備(参考) 外堀通り



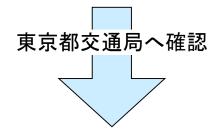


(5)バス停上屋設置について



〈前回協議会でのご意見〉

・上屋は、バス停1箇所につき 1箇所で良いのではないか。



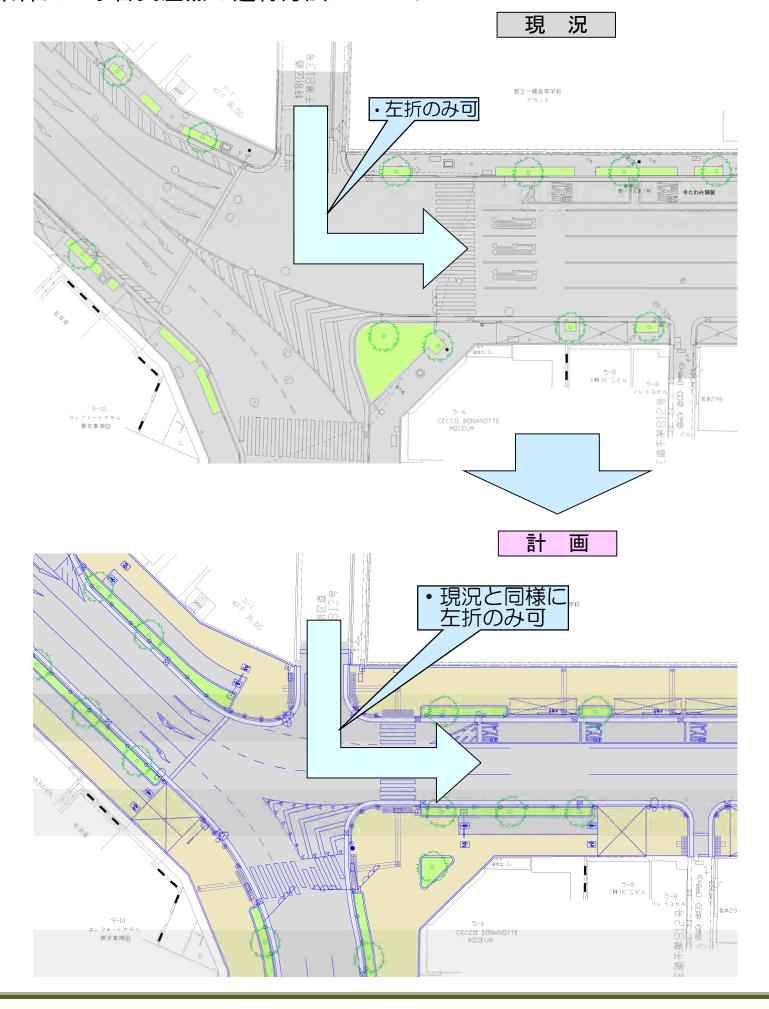
〈東京都交通局 回答〉

・バス利用者より上屋を可能な限り 設置して欲しいとの要望により、 3 箇所設置予定。



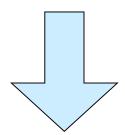
バス停上屋(イメージ)

(6) 東神田一丁目交差点の通行方法について



〈第1回協議会でのご意見〉

・神田金物通りへ直進出来るようにすることは可能かどうか。

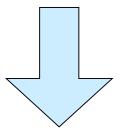


〈前回協議会での区の提案〉 直進可能とした場合のメリット

・直進通行方向の制限が無くなるため不便が解消される。

直進可能とした場合のデメリット

- ・東神田交差点をショートカットする車の増加。
- ・渋滞の発生。
- 交通事故が増加。
- ・沿道の騒音、振動、排気ガス等の増加。



〈前回協議会での合意〉

・交通安全や渋滞の懸念を考慮し、現況と同様に左折のみで良い。

(7)意見聴取実施について

清洲橋通り(靖国通りから南)道路整備について

余寒の候、皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。 平素は、千代田区の道路事業等にご理解・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、清洲橋通り(靖国通りから南)は、北は台東区、南は中央区に至る道路幅員22m、延長10kmに及ぶ広範囲を結ぶ道路の一部になっています。

今後、このつながりを通して、まちの個性と魅力を価値へとつなげ、地域のコミュニテイーや賑わいを促進していく場所として、さらなる役割を果たすための整備が求められています。

今般、現在検討中の整備の考え方(整備内容)について、皆様のご意見をお伺いしたい と考えております。 大変お忙しいかと存じますが、ご協力を賜りますようお願い申し上げま す。

【位置図】



【ご回答方法】

別紙ご意見用紙にご記入のうえ、

大変お手数ですが同封の返信用封筒にて**切手を貼らずに**ポストへ投函をお願い致します。 ※窓口での受付はしておりません。

【回答期限】

令和7年 月 日まで

【お問合せ先】

ご不明な点等ございましたら、下記担当までお問合せ下さい。

千代田区 環境まちづくり部 道路公園課

担当 中村、井口

TEL 03-5211-4242

【清洲橋通りの現状と道路整備について】

【整備箇所の現状】

当該道路は、地元地域の生活基盤として重要な役割を担っていますが、一方で、従来から自動車優先の幅員構成であることから、区道の中でも比較的広い幅員の道路であるにもかかわらず、①歩道の幅員が狭く、さらに、自転車も一緒に歩道を使用していることに加え、②一方通行道路のため自転車が車道を通行する場合、車の進行方向と逆の通行が生じ事故等の発生する恐れもあり誰もが安全に安心して通行できるとは言い難い状況にあります。

また、③歩道内にある街路樹(イチョウ 25 本、その他 1 本)は大木化しており、大量の落葉、建物への干渉、強風による倒木や枝折れによる事故発生の不安などの課題があり、沿道住民等からは、将来、さらに大きく成長することへの懸念を抱かれています。



歩行者空間が狭くすれ違いが困難



一方通行とは反対方向に自転車が車道を走行



街路樹の枝が建物に付く状況が発生



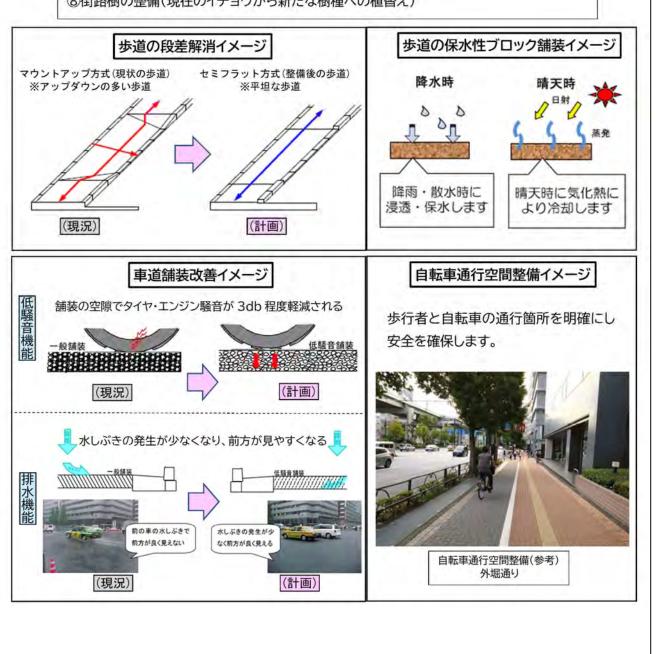
落葉時には連日沿道の方々も清掃を実施

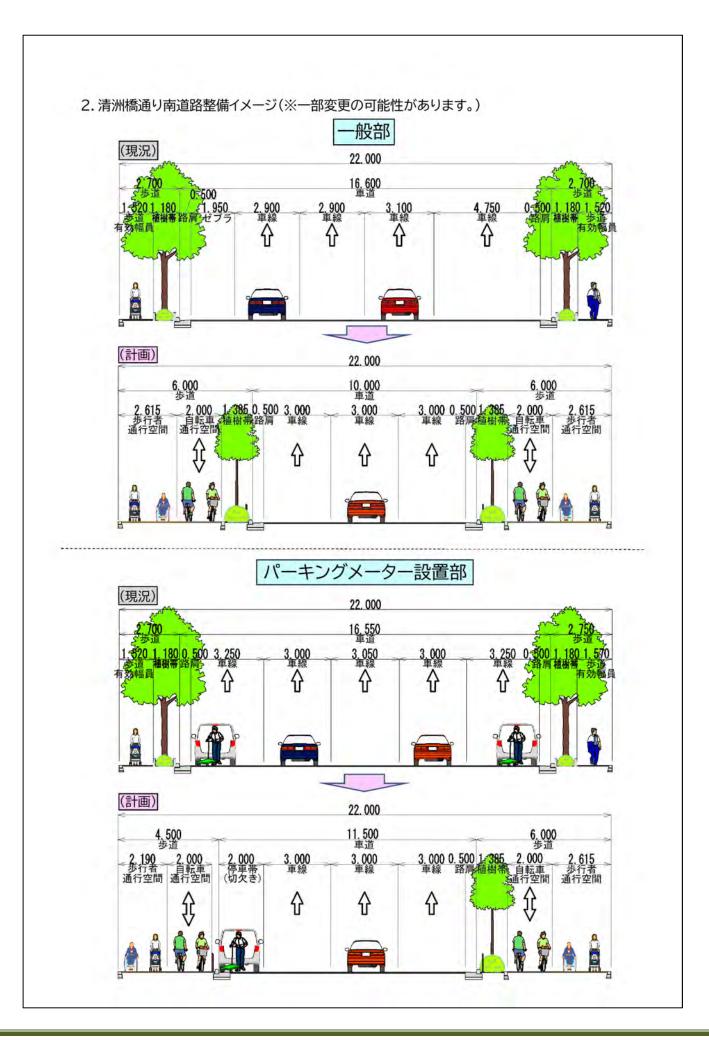
こうした状況や課題等を解決するために、令和6年8月7日、地元町会の方々をメンバーとした「清洲橋通り南道路整備沿道協議会」を立ち上げ、道路の改善方法等を議論して具体的な整備計画を検討してまいりました。(次のページに続く)

【清洲橋通り南道路整備沿道協議会において検討してきた道路整備計画案】

1. 清洲橋通り南の主な整備内容

- ①歩道の拡幅・バリアフリー化(勾配・段差の解消)
- ②歩道の保水性ブロック舗装(路面温度上昇の抑制)
- ③老朽化した車道舗装の打ち換え(車両交通の安全)
- ④車道の遮熱性舗装(夏の路面温度を抑える)
- ⑤街路灯の LED 化(環境配慮・省エネ)
- ⑥防護柵の設置(歩行者の安全)
- ⑦自転車通行空間整備(歩行者と自転車の分離)
- ⑧街路樹の整備(現在のイチョウから新たな樹種への植替え)





<u>この用紙のみ令和7年</u> 月 日までに同封の返信用 封筒に入れ**切手を貼らず**ご投函ください。

ご意見用紙

ご回答に先立ち、ご記入者様の基礎情報をお知らせ頂きますようお願い致します。 下記に該当する箇所に○をつけてください。

ご年齢 ①20代未満 ②20~30代 ③40~50代 ④60代~70代 ⑤80代以上

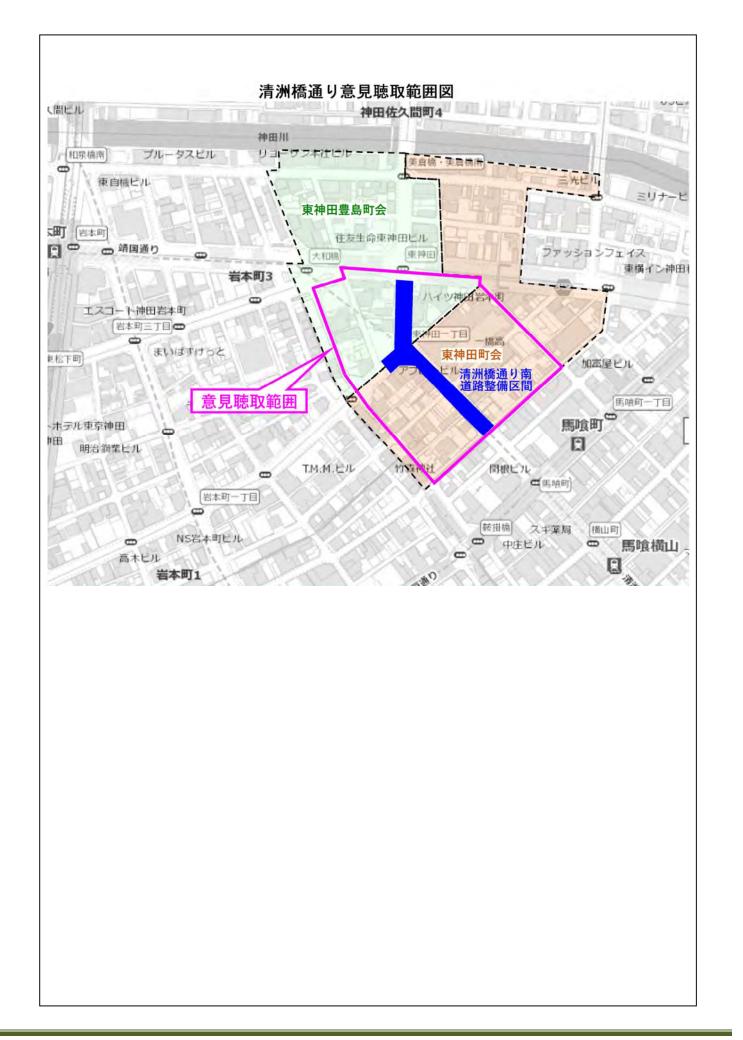
- 性別 ①男性 ②女性 ③その他 ④回答しない
- 分 類(1) ①在住者 ②在勤者 ③事業者(団体) ④その他(
 - (2) ①清洲橋通りに面している方 ②清洲橋通りに面していない方

【ご回答欄】

清洲橋通り(靖国通りから南)の道路整備計画案についてご意見をお願いします。

その他、千代田区の道路について、ご意見ご要望がございましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました。



植替街路樹(案)一覧表

	樹木名	オウゴンモチ	常緑ヤマボウシ 月光	サルスペリ	ハナミズキ(赤)
科	名・属名	モチノキ科 モチノキ属	ミズキ科 ミズキ属	ミソハギ科 サルスベリ属	ミズキ科 ミズキ属
1	樹木写真				
H±	常緑/落葉 開花時期 果実	常緑樹 4月 12月~3月	常緑樹 5月下旬~7月 10月頃	落葉樹 7月~9月 -	落葉樹 4月下旬~5月下旬 10月頃
特徴	適地	豪雪地域以外。耐寒性はやや弱い。日向を好む。	南関東以南。暑さ寒さ、乾燥や低日照に強い。	日本全国。日当たりが良く、水はけの良い土を好む。 低日照地には不向きである。	本州。風通しや日当たりが良く湿気のある所を 好むが、耐寒性がやや弱い。
	樹高	2~5m	5~8m	5~8m	5~8m
	空間特性	5m —	5m —	5m —	10m — — — — — — — — — — — — — — — — — — —
維持管理	耐病虫害性	すす病が付着することがある。 カイガラムシ類に注意。	強い。	普通。 カミキリムシに注意。	普通。 うどんこ病に注意。
里里	剪定頻度	3~5年毎	2~3年毎 夏以降の剪定に注意する。	2~3年毎	3~5年毎
(評価 (その他)	春から夏にかけて葉の色が明るい黄緑色となる。 再萌芽や先端部分は常に黄色を保つ。 生垣やシンボルツリーに適している。	常緑なのに紅葉し、白い花、赤い実と四季折々に楽 しめる。 落ち葉が少なく、沿道の方々への影響が小さい。	夏から初秋にかけて明るく白い花を付ける。 枝が暴れやすい。	春に薄紅色の花、秋には赤い実がなり紅葉し 四季折々に楽しめる。 生垣やシンボルツリーに適している。